

旧若杉小学校跡地の 本格活用に関する検討

令和7年2月発行

WORKSHOP NEWS

令和6年1月に策定した「杉並区区立施設マネジメント計画」に基づき、旧若杉小学校跡地の本格活用について検討するワークショップを開催しています。

このワークショップニュースでは、令和6年11月～令和7年2月に全4回開催するワークショップのうち、1月26日（日）に開催した第3回のワークショップの様子をお伝えします。

第3回のゴール

グループで跡地活用のコンセプトと 目指す将来像を検討することができた！

第3回ワークショップでは、上記のゴールを目指して、第2回に引き続き、活用アイデアが近い参加者同士で構成されたグループで意見交換しました。

ワークショップの前半では、個別のアイデアを出し切って、グループで大切にしたいことを確認し、後半では、アイデアを統合して、跡地活用全体のコンセプト案を検討しました。

次回、最終回となる第4回では、第3回で検討したコンセプトや将来像を基に、これまで出た活用アイデアを具体化し、成果物ワークシートを完成させることを目指します。

●各回における成果物の検討箇所

第3回（今回）

具体的な活用方法をイメージしながら成果物ワークシートに記載するコンセプトと将来像を言語化することを目指しました

第4回（次回）

コンセプトと将来像を基に、活用アイデアを具体化します

跡地活用のコンセプトと目指す将来像を検討しよう！

第3回では、成果物ワークシートに記載する「コンセプト」と「目指す将来像」の言語化を目的として、以下の2つのグループワークを実施しました。

STEP 1 アイデアのヌケモレチェック グループで大切にしたい ことの確認

まず、第2回で出た活用アイデアを見直し
ながら、改めて思い浮かぶアイデアがないか、
ヌケモレなくアイデアが書き出されているか
確認しました。

その後、関連のあるアイデアの付箋を
グルーピングしながら、同じグループのメンバー
全員で特に大切にしたいことを、理由を含めて
確認しました。

STEP 2 コンセプトと目指す 将来像の検討

前半のグループワークで確認した、
グループとして大切にしたいことを基に、
コンセプトと目指す将来像について検討
しました。

検討に当たっては、将来、跡地がどんな
場所だと良いか、誰がどんなことをして
いるのかをイメージしながら、グループで
意見交換しました。

参加者の感想

テーマや活用アイデアを
深掘りする機会になった



将来像からコンセプトを導く
ことが難しかった

グループワークに長い時間
かけることができて良かった

学 識 経験者 からの 講 評



東京都立大学 建築学科
讃岐 亮 先生

今回も、自身の考えやグループの方向性にまた
新たな変化や深化があったと思います。
最終回に向けて、この場だけでなく、例えば
ご家族や友人知人とも言葉を交わし、跡地活用ワーク
ショップの一助にさせていただけると嬉しいです。

CHECK

ワークショップ当日の配布資料のほか、区立施設
マネジメント計画の内容などについて、
区ホームページ（右2次元コード）に
掲載しています。



■ 問い合わせ

杉並区 政策経営部企画課

施設マネジメント担当

〒166-8570

杉並区阿佐谷南1-15-1

☎03-5307-0822